令和7年
第3回町議会定例会

行政報告

(令和7年9月3日)

幕別町長 飯田 晴義

令和7年第3回町議会定例会が開催されるに当たり、当面する町政の執行につきましてご報告をさせていただきます。

(功労者について)

本年も10月1日に129年目の開町記念日を迎えます。

偉大な先人たちが理想郷の実現を目指し、不屈の精神で本町発展の礎を築かれて以来、町民各位の限りない郷土愛により、幕別町が十勝の中核的な町として発展を続けておりますことに対し、深甚なる敬意と感謝を捧げるものであります。

例年、開町記念日に本町の功労者を顕彰させていただいておりますが、過日、表彰者選考委員会からいただきました答申を尊重し、本年は自治功労賞として2人、社会功労賞として1人、産業功労賞として1人の方々を顕彰させていただくことといたしました。

受賞されます皆さんの永年にわたるご活躍とご功績に対しまして、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げる次第であります。

(普通交付税について)

次に、本年度の普通交付税について申し上げます。

7月29日、国は「令和7年度普通交付税大綱」に基づき、各自治体へ交付する普通交付税の総額を17兆8,198億円、前年度との比較では2,728億円、1.6%の増と決定いたしました。

算定に当たっての昨年度からの主な改正内容は、地域社会のデジタル化の取組に係る財政需要が反映されるとともに、光熱費の高騰を踏まえ、学校、福祉施設、文化施設等地方公共団体の施設に係る光熱費が措置されたほか、地方公務員の給与改定に要する経費については、会計年度任用職員分は包括算定経費において、常勤職員分は給与費の一定割合を各算定費目の単位費用等に反映するなどの措置がとられたところであります。

本町におきましては、公共施設管理料や光熱費を含む単位費用の増などに伴い、基準財政需要額が増となりましたが、一方で、定額減税終了に伴う住民税所得割の増、地方消費税収入の増に伴う地方消費税交付金の増、家屋・償却資産の増などに伴う固定資産税の増により基準財政収入額も増となったところであります。

この結果、本年度の普通交付税額は、59億5,246万7千円で、前年度当初算定額との対比では5,719万4千円、1.0%の増となり、令和7年度当初予算計上額との比較におきましては、約1,200万円が留保財源となったところであります。

令和6年度繰越金や特別交付税など、他の財源の状況も勘案しながら、今後の財政運営を慎重に進めてまいりたいと考えております。

(町道幕別札内線の街路樹倒木に伴う鉄道への影響について)

次に、町道幕別札内線の街路樹倒木に伴う鉄道への影響について申し上げます。

8月28日午前8時45分頃、町道幕別札内線のあおさぎ公園付近に植樹した桜の街路樹の枝の一部が折れ、隣接するJR根室本線敷地内の送電線の上に倒れる事故が発生いたしました。

倒れた樹木の枝が列車の運行に支障をきたす恐れがありましたことから、直ちにJR北海道の帯広保線所に報告するとともに、午後0時15分から地元建設業者による樹木の撤去を始め、午後1時に完了したところであります。

倒木の影響により、特急列車が最大で約3時間40分遅れるなど、列車の一部運休や遅れが発生し、鉄道を利用する皆さんやJR北海道に、多大なご迷惑をおかけしましたことに衷心よりお詫び申し上げます。

現在は、原因究明と周辺の街路樹の状況を調査しているところであり、同様の事故が発生しないよう、適正な街路樹の維持管理に努めてまいります。

(いじめの重大事態発生について)

次に、いじめの重大事態発生について申し上げます。

今回認定したいじめの重大事態については、町内の小学校に在籍する児童が、令和5年11月以降、8回のいじめを受け、その後、別室登校を余儀なくされている旨の申立てが保護者からあり、教育委員会において、いじめ防止対策推進法第28条第1項第1号に規定する「いじめにより生命、心身又は財産に重大な被害が生じた」にあたるものと確認したことから、本年6月11日にいじめの重大事態と認定したものであります。

今後は、同法第28条第1項に基づき、幕別町いじめ防止対策推進委員会において事実関係を明らかにするとともに、当該重大事態への対処及び同種の事態の再発防止策を講ずることを目的に、調査を進めてまいります。

(学校給食について)

次に、学校給食について申し上げます。

学校給食につきましては、児童生徒の健全な成長を支える重要な教育施策であり、安定した運営が求められることから、給食材料費相当額を給食費として保護者の皆様にご負担いただき、栄養バランスを考えた給食の提供に努めているところであります。

給食費につきましては、直近では令和3年度に材料費の価格上昇による改定を実施したところでありますが、昨今の急激な物価高騰の影響により、給食費と給食材料費の収支を比較しますと、昨年度から赤字額が増加しており、今後においてもこうした状況が続くことが想定されております。

このことから、子どもたちの心身の健全な発達のために、栄養価のとれた給食を安定して提供するため、今後、給食費の改定を視野に入れた「給食費の在り方」について、教育委員会において検討を進めていただきたいと考えております。

(JR札内駅の無人化について)

次に、JR札内駅の無人化について申し上げます。

JR北海道は本年2月19日、町からの要請により、札内駅無人化の実施日を半年

延期する一方、町は、駅舎を利用する住民の利便性の低下を防ぐため、J R北海道と共同でこれまでに、利用者へのアンケート調査、駅舎内での聞き取り調査、乗降者数調査をはじめ、老人クラブ、事業所、幕別清陵高校への聞き取り調査を実施し、無人化に伴う影響の把握に努めてきたところであります。

調査結果においては、利用者の約56%の方が発車時刻前5分以内に駅に到着しており、待合室での滞在時間が極めて短いことが判明する一方、「防犯上の問題」を最も懸念する声が多く、さらに駅舎を住民の憩いの場として利用することに関しては、J Rの利用者からすると「利用しづらい環境」として否定的な意見が多かったところであります。

また、全道的に窓口業務の機械化を進めるというJ R北海道の方針については、人口減少や利用客の減少、加えて人手不足の深刻化を背景に、「やむを得ない」とする声も多数寄せられたところであります。

町としては、これらの調査結果を踏まえ、札内駅の無人化は避けられない状況にあるものの、特に運行情報や防犯対策に十分な配慮を行うための準備時間が必要であると判断し、令和7年8月1日付でJ R北海道に対して、実施日のさらなる延期を要望したところであります。

これに対しJ R北海道は、帯広駅からのこまめな運行状況の放送を行うとともに、駅舎内の防犯カメラの増設、姿見鏡の新設、椅子の増設、暖房設備の運用方法の変更及び暖気が外に逃げないように扉の改造、トイレの洋式化といった利便性向上を図る方針を固め、これらの改修について本年9月中を目途に施工することとし、10月1日から札内駅の無人化を実施したい旨を、8月22日に文書を持参した上で、町に対して説明をいただいたところであります。

町としては、札内駅の無人化については改めて避けられないものと判断したところであり、無人化後も町民の皆様が安心して駅を利用できるよう、引き続きJ R北海道と緊密な連携を図りながら、公共交通機関の維持・向上に取り組んでまいります。

(農作物の作況について)

次に、農作物の作況について申し上げます。

今年は、植付け期に不順な天候が続き、6月下旬から8月にかけて記録的な高温、少雨の天候となるなど、生産者の皆さんにとりましては、農作物の防除や家畜の暑熱対策などにおいて、ご苦勞があったものと推察をしているところであります。

9月1日現在の主な農作物の生育状況につきましては、秋まき小麦が、昨年より3日早い7月12日から収穫を始め、7月26日に終えたところであり、10アール当たりの粗原反収は、約11.8俵と平年を上回る収量になる見込みとお聞きしております。

このほか、馬鈴しょは平年より1日早く生育しておりますが、7月までの少雨の影響による小玉化が懸念されており、てん菜は1日遅く、豆類は5日から8日ほど早く生育しておりますが、7月までの高温による影響が懸念されております。

また、飼料用作物では、1番草の収穫は収量・質ともに良好で、現在2番草の収穫期を迎えているところであり、サイレージ用とうもろこしは6日早く生育しているなど、良質な粗飼料の確保が期待されるところであります。

いずれの作物におきましても、今後の収穫期に向け、好天に恵まれ、農業者の皆さんの的確な管理により、農作業事故が無く、豊穰の秋を迎えられますことを心から願っております。

(公共工事の発注状況について)

次に、公共工事の発注状況について申し上げます。

8月末現在における公共工事の発注済額は、65億5,880万円で、発注率にいたしますと89.49%となっております。

現在までのところ、忠類24号線、相川20号橋などの道路整備工事のほか、新あかしや南団地公営住宅建設工事、アイヌ文化拠点施設生活館棟及び展示館棟建設工事、まくべつ学園増築改修工事、認定こども園増築改修工事、幕別系緊急遮断弁設置工事

などの発注を終えております。

今後は、下水道処理区統合連絡管渠整備工事などの発注を予定しており、安全に工事が進められるよう適切な工期設定と適時発注に努めてまいりたいと考えております。

以上、当面する諸課題等につきまして、ご報告をさせていただきましたが、議員の皆さんには、引き続き町政の執行に対しまして、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。行政報告とさせていただきます。